

校長便り 自律



県立南風原高校
& 高等支援学校

平成30年 7月20日 (金)
校長 辻上 弘子
第 8 号

まあまあ BGMと女子の黄色い声 !! さすが2 学年

17日(火) 5・6校時の体育館にて見事に自分たちの充実時間とした彼らでした。学年レクを通して、HRの仲間との友情の輪をひろげ、2学期にある「舞台祭」に向けて盛り上げていくという目的はしっかりと果たされました。レクの企画運営の中心となった正副HR長、生徒会執行部、そして参加の2学年全生徒、そこには満ち足りた顔がありました。各クラス対抗のドッジボール、笛の音で一斉に始まると、ほんの最初こそ温和しめに進行していたAコート、隣コートのキャーキャーを耳にすると自然にボルテージもあがるというもの。BGM効果もあったおかげか、非常に楽しい学年行事と相成りました。後日の学年集会での閉会式では、学年主任による表彰、賞品授与のあと、2学年全員がとても充実した良い時間となったので、是非2学期も実施したいのですと、声を揃えて「校長先生お願いします」と起立して礼までしてきたのには参りました。2学期は日程取るの厳しいけれどなんとかなるのでは?と思う心を封印して、あんなに一生懸命な生徒たちを目の前にして「善処します」と言ったわたくし。自分でも冷酷無慈悲な人間に思えましたよ。生徒たちのびのびでした。

終業式 真っ直ぐな心で耳を傾けた彼らの成長に目を見張りました

20日(金) 夏休みを前に全生徒対象で、安全に対する意識の高揚と危険回避能力や危機管理能力を育む為に与那原署からの4名の講師方による交通・生活安全講話が実施されました。その後、全国大会出場者決意表明、終業式へと。暑い体育館の中にも拘わらず、教頭学事報告から最後の連絡事項まで、団扇が床から持ち上げられることはありませんでした。圧倒的な静寂の中でまさに敬意を表して校長挨拶をしっかりと聞く彼らの姿勢は、うっとりするくらい見事でありました。長い夏休み、ご家庭での見守りも継続して宜しくお願いします。

